

平成28年第3回市原市議会定例会議案概要

人 事 案 件	2件
条 例 の 新 規 制 定	1件
条 例 の 一 部 改 正	1件
権 利 の 放 棄	1件
訴 訟 の 提 起	1件
損害賠償請求事件に係る和解	1件
工 事 請 負 契 約	2件
平成27年度決算認定	7件
平成28年度補正予算	3件

計 19件

議案第64号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

- 本案は、市原市固定資産評価審査委員会委員木村稔氏が平成28年12月9日をもって任期満了となるため、新たに渡邊昭氏を委員に選任しようとするものである。

生年月日 昭和27年3月4日

住 所 市原市皆吉52番地

◆ (参考) 略歴

昭和45年	3月	千葉県立市原高等学校卒業
昭和45年	4月	市原市採用 衛生民生部勤務
平成6年	4月	生涯学習部社会教育課庶務係長
平成8年	7月	生涯学習部社会教育課主査
平成12年	4月	保健福祉部保健福祉課副主幹
平成15年	8月	総務部管財課課長補佐
平成18年	4月	財政部財政課主幹
平成19年	4月	教育総務部教育総務課長
平成20年	4月	総務部秘書課長
平成21年	4月	監査委員事務局長
平成24年	3月	退職

議案第65号 人権擁護委員候補者の推薦について

- 本案は、人権擁護委員鶴岡敏雄氏が平成28年12月31日をもって任期満了となるため、新たに鶴岡富士夫氏を委員候補者として推薦しようとするものである。

生年月日 昭和23年10月22日

住 所 市原市上原40番地2

◆ (参考) 略歴

昭和48年	3月	東京教育大学理学部卒業
昭和48年	4月	千葉県立京葉高等学校教諭
昭和54年	4月	千葉県立鶴舞商業高等学校教諭
平成6年	4月	千葉県立市原高等学校教諭
平成16年	4月	千葉県立市原八幡高等学校教諭
平成21年	3月	退職
平成21年	4月	千葉県立木更津東高等学校再任用教諭
平成22年	4月	千葉県立姉崎高等学校再任用教諭
平成25年	3月	退職
平成25年12月		民生委員・児童委員 (現在に至る)

議案第66号 市原市総合計画条例の制定について

- 本案は、総合計画の基本的な事項を明らかにするとともに、総合計画の策定等に関し必要な事項を定めることにより、総合的かつ計画的な市政運営を図り、もってまちづくりの着実な推進に資するため、制定しようとするものである。

施行期日 公布の日

◆ (参考) 制定の概要

平成23年8月1日に地方自治法の一部が改正され、「議会の議決を経た市町村基本構想の策定義務」が撤廃されたが、まちづくりの方向性を定め、長期にわたって総合的かつ計画的な市政運営を図るため、総合計画の策定を市長に義務付けるとともに、まちづくりの方向性を定める基本構想については、議会との連携を図り、方向性を共有することが必要不可欠であることから、議会の議決事件とする。

また、本条例にて市原市総合計画審議会に関する事項を規定することから、市原市総合計画審議会設置条例を廃止する。

議案第67号 市原都市計画事業土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例の制定について

○ 本案は、保留地の処分方法の変更及び姉崎駅西口土地区画整理事業の完了に伴い、改正しようとするものである。

施行期日 公布の日

◆ (参考) 改正の概要

- 1 土地区画整合法第96条第2項の規定による保留地を定めた際の処分方法の原則を「抽選」から「一般競争入札」に改める。
- 2 姉崎駅西口土地区画整理事業の完了に伴い、当該事業に係る表記を削除する。

議案第68号 権利の放棄について

○ 本案は、介護報酬の返還請求を行った相手方に対して、その報酬返還額に加えて請求した加算金を議会の議決を得ることなく放棄したことが判明したため、議会の追認議決を得ようとするものである。

◆ (参考) 放棄の概要

- 1 権利の相手方 市原市姉崎996番地1
株式会社エフスマイル
- 2 権利の内容 介護報酬の返還に係る加算金 7,927,896円
- 3 放棄の理由 介護報酬の返還請求を行った相手方の財務状況を調査したところ、介護報酬を確実に返還させるためには、加算金の放棄は止むを得ないものと判断したため。

**議案第69号 訴訟の提起について
(建物明渡等請求事件)**

○ 本案は、市営住宅使用料の滞納者2名に対し、建物の明渡し、滞納家賃の支払及び損害金等の支払を求めるため、訴訟の提起をしようとするものである。

◆ (参考) 訴訟の概要

- 1 当事者 原告 市原市
被告A 市原市白塚の男性
被告B 茂原市押日の女性
- 2 事件名 建物明渡等請求事件
- 3 請求の要旨
 - (1) 被告A及びBは、原告に対し、市営住宅を明け渡すこと。
 - (2) 被告A及びBは、原告に対し、滞納使用料等を支払うこと。
 - (3) 仮執行宣言を付すこと。
 - (4) 訴訟費用は、被告の負担とする。上記の判決を求めるものである。
- 4 訴訟遂行の方針 第1審判決の結果、必要がある場合は上訴する。

議案第70号 損害賠償請求事件に係る和解について

○ 本案は、平成25年12月に市立中学校の授業で行われたソフトボールの練習において、歯を破折するなどの傷害を負った生徒が、安全配慮義務違反を理由に市原市を相手取り、治療費等の損害額249万5832円の賠償等を求め平成27年2月に千葉地方裁判所に提訴した訴訟について、同裁判所の和解案に応じ和解しようとするものである。

◆ (参考) 和解の概要

- 1 被告(市原市)は、原告(市立中学校の元生徒)に対し、本件の解決金として、141万2452円の支払義務があることを認める。
- 2 補助参加人(市立中学校の元生徒)は、原告に対し、本件の解決金として、5万円の支払義務があることを認める。
- 3 被告は、原告に対し、第1項の金員を、後日定めた日限り、原告の指定する口座に振り込む方法により支払う。ただし、振込手数料は被告の負担とする。
- 4 補助参加人は、原告に対し、第2項の金員を、後日定めた日限り、原告の指定する口座に振り込む方法により支払う。ただし、振込手数料は補助参加人の負担とする。

- 5 原告は、その余の請求を放棄する。
- 6 原告、被告及び補助参加人は、原告と被告との間、原告と補助参加人との間及び被告と補助参加人との間には、本件に関し、この和解条項に定めるほかに何らの債権債務がないことを相互に確認する。
- 7 訴訟費用は各自の負担とする。

議案第71号 工事請負契約について
(松ヶ島終末処理場中央監視制御設備更新工事)

○ 本案は、松ヶ島終末処理場中央監視制御設備更新工事について、平成28年7月7日に入札の開札をしたところ、株式会社日立製作所千葉支店が本工事の落札候補者となり、平成28年7月12日に落札者と決定し、仮契約を平成28年7月20日付けで締結した。

ついては、株式会社日立製作所千葉支店と本契約を締結しようとするものである。

契約金額 496,800,000円

◆ (参考) 工事の概要

- 1 工事名称 松ヶ島終末処理場中央監視制御設備更新工事
- 2 工事場所 市原市松ヶ島西1丁目
- 3 工事内容 中央監視制御設備更新工事
監視制御設備 一式
- 4 工期 平成30年2月28日

議案第72号 工事請負契約について
(蒨原中央幹線管渠築造工事)

○ 本案は、蒨原中央幹線管渠築造工事について、平成28年7月29日に入札の開札及び評価値の算定をしたところ、進和建设株式会社が本工事の落札者と決定し、仮契約を平成28年8月3日付けで締結した。

ついては、進和建设株式会社と本契約を締結しようとするものである。

契約金額 237,600,000円

◆ (参考) 工事の概要

- 1 工事名称 蒨原中央幹線管渠築造工事
- 2 工事場所 市原市八幡
- 3 工事内容 工事延長 L=121.4m
泥水式推進工(φ2600) L=113.8m
特殊マンホール工 N=2基
立坑築造工 N=2箇所
地盤改良工 一式
- 4 工期 平成29年3月15日

議案第73号～第79号 決算の認定について

○ 本案は、平成27年度市原市一般会計及び特別・企業会計の決算について、認定を受けようとするものである。

(単位 円)

議案番号	会計区分	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
第73号	一般会計	91,427,522,414	88,922,339,373	2,505,183,041
第74号	国民健康保険事業	37,419,906,104	37,367,161,779	52,744,325
第75号	後期高齢者医療事業	2,268,085,455	2,267,085,455	1,000,000
第76号	介護保険事業	17,200,116,226	16,928,182,924	271,933,302
第77号	農業集落排水事業	65,530,864	65,430,864	100,000
第78号	下水道事業	5,612,115,121	5,575,814,963	36,300,158

(単位 円)

第79号	会計区分	収 益 的		資 本 的	
	水道事業	収 入	支 出	収 入	支 出
		2,744,092,844	2,694,972,333	521,038,200	1,862,173,286

議案第80号 平成28年度市原市一般会計補正予算(第1号)について

- 本案は、国・県支出金の交付決定に伴う事業費の変更をはじめ、議会費、財政管理費、市民文化施設費、老人福祉費、保育所費、予防費、ごみ処理費、農地費、道路橋りょう新設改良費、公共下水道費、青少年対策費等の調整で、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ290,429千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ91,720,429千円とするものである。

歳入としては、国庫支出金、県支出金、寄附金、繰越金、諸収入及び市債を計上するものである。

また、継続費及び債務負担行為の追加並びに地方債の変更も併せて行うものである。

◆ (参考) 歳出予算の概要

議会費 議会運営費を計上した。

総務費 防犯ボックス事業費、財政管理費、五井駅西口ペDESTリアンデッキ改修事業費等を計上した。

民生費 老人福祉費、園児費等を計上した。

衛生費 予防接種費等を計上したほか、ごみ収集費、清掃工場費を減額計上した。

農林水産業費 土地改良事業費、施設管理費、施設整備費を計上したほか、林業振興費を減額計上した。

土木費 道路維持費、用地取得事業費、下水道事業特別会計繰出金を計上した。

教育費 青少年会館費等を計上した。

議案第81号 平成28年度市原市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について

- 本案は、一般管理費、認定調査等費、総合事業費精算金及び第1号被保険者保険料還付金の調整で、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,550千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ18,297,250千円とするものである。

歳入としては、介護保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金、繰入金等を計上するものである。

議案第82号 平成28年度市原市下水道事業特別会計補正予算(第1号)について

- 本案は、維持管理費及び予備費の調整で、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ48,900千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6,096,400千円とするものである。

歳入としては、繰入金及び繰越金を計上するものである。